

〇冷やっこ 売り切れました 猛暑日で (なべさん)

〇遠慮で ふと思ひ出す 母の声 (たかちゃん)

〇浴衣着て 夕月ながめ 彼のそば (政)

〇気合入れ 子どものシヤリの トマト色 (一葉)

〇夏の山 また行きたいな はっせん山荘 (花木)

〇梅雨明けを さみしがってる 草木花 (お月さん)



ひと花新聞

第72号

発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0016
大阪中西成区太子
1-13-15
電話：06-6649-7890

祝60周年ひと花をよろしく お願いいたします



西成子育てプラザ一草刈り
6月14日金曜日は、子育てプラザの庭木の剪定にひと花センターの多くのメンバーと参加しました。確か、二年前に庭木の剪定に来た記憶がありますが、二年間に物凄い状態になっていました。枝から芽が出て、ちよつとしたジャングル状態になっていました。それでも西成で、日雇い仕事に携わっていた人は大なり小なり庭木の剪定の経験者もいました。一応、予定していた時間内に少し作業の方が残りそうな所、もう少しで全部終わるので最後までやり遂げ様と言って、先頭になって、頑張って動いた人もいました。少し昔の事を思い出したのかな。ひと花センターのメンバーの人は大なり小なり自分の為、人のために高度経済成長期の労働力を支えた人ばかりです。皆、70歳を過ぎて病気と付き合いながら少しでも社会福祉に貢献しようと頑張っています。ひと花センターで仲間たちに出逢えて同じ、時間を過ごす事を誇りに思います。桐井でした。

年齢を重ねると長生きをして健康な体下られる自身に有りか度う心身にエネルギーをたくわえるために常に体を動かして運動をしております。自分には元気が取りきれずあとは何にも残りませんひと花センターにお世話になりかとう先生達には有か度う優しい心をくわえる人に有りか度う生まる力をくわえる人に有りか度うこの西成の労働者は毎日汗水たらして働いてます。あたりまえかも知れませんが、あたり前の事を一生懸命頑張ります。一生懸命命をさが一番大事なことだと思ひます。こいれから夏本番 猛暑が続きくと思ひます。比身え 暑がたい。負けない様に頑張りましょう。

生きる幸せ



